

## 幸区にS

### 地域課題解決



「気軽にご利用ください」と岩川さん（左）

幸区は昨年4月、区域レベルの中間支援機能の基盤創出に向け事業者を募集。6月に新川崎タウンカフェを運営する株式会社イータウン（横浜市港南区・齋藤保代表取締役）と地域情報の調査、地域ネットワークの構築、活動に関する相談・アドバイス、人材発掘・育成、情報

「まちのおと」の名前には自分たちが暮らすまちの「音」を感じることと「NOTE（ノート）」としてまちのことを描くという2つの意味が込められている。カフェの一角をリニューアルしたスペースには4人席のテーブル、

今後の活動として1月31日(日)にまちあるきと交流会、3月14日(日)にまちあるきとミニフォーラムの開催を予定している。まちのおとへの問い合わせは☎044・555・0233まで。

## 市政報告 就職と住居確保への支援を！ 公明党川崎市議団 浜田まさとし

12月議会では、雇用対策の強化や住居確保への支援などを訴えました。

■就職説明会の広報充実へ  
新型コロナウイルスで特に若者と女性の雇用に影響が出ていることから就職支援の充実を求めました。  
経済労働局長は「若者対象の合同就職説明会等7」等で支援していき

「家賃支払いへの支援強化」コロナ禍で家賃の支払いに困っている人を助ける住居確保給付金(☎0120・130・620、平日午前8時30分～午後6時)の支給が増えていることから住居確保策の強化を訴えました。

■小田踏切の渋滞解消を  
賢い踏切という、駅を通過する列車と停車する列車を見分けて踏切の遮断時間を短くするシステム(踏切警報時間制御装置)があることから小田栄駅近くの小田踏切への導入を求めました。

■身近な観光で楽しい時間を  
工場夜景ツアーをはじめ、市内観光のメニューを増やそうと提案。  
経済労働局長は「食事つき市内ツアーや市営・民営バスを利用する観光を進めています。2月には第11回全国工場夜景サミットがカルツかわさきで開かれ、NHKで放送されます(2月26日午後7時57分～総合)。今後も地域活性化につながる取り組みを進めます」と表明しました。



浜田まさとし

健康福祉委員会所属

川崎区選出 5期 58歳

市政へのご意見・ご質問は

☎hamada@komei-kawasaki.com

☎044・200・3361

まちづくり局長は「新型コロナウイルスによる解雇等で住居に困っている人に市営住宅の一時提供(原則6カ月間、最大12カ月間)を行います(担当/市役所住宅管理課☎04

今年も全力で働きます！